



統合検討協議に向けた覚書締結



〔竹中市長、竹山企業長により覚書を交換〕



〔7市町の首長と企業長〕

平成28年4月25日、本市は、府域一水道による水道事業の「広域化・統合」をめざして、他の6市町（豊能町、能勢町、忠岡町、田尻町、阪南市、岬町）とともに大阪広域水道企業団との統合に向けての検討協議に関する覚書を締結しました。

この協議は、1年間という時間をかけて、お客さまサービスの維持・向上、給水安定性の向上及び運営基盤の強化を図り、住民に対して、安全・安心な水を安定的かつ安価に供給することを目的として水道事業の統合をめざすにあたり、市民のメリットとなる統合案の策定をはかるもので、今後の成果に大いに期待するところです。

阪南市・田尻町と緊急連絡管を接続



平成27年度事業として、阪南市、田尻町との行政界に、緊急連絡管を整備しました。

この事業は、災害時など緊急時において、相互の応急給水を迅速に進める手段の一つとして、共同で事業化し整備を行ったもので、全国でも多くの自治体が同様の緊急連絡管の整備を進めています。

今回、本市が阪南市と水道を接続した箇所は、幡代の行政界に位置する府道の地下で、田尻町との接続箇所は、りんくうタウン内の行政界に位置し、それぞれが管理する道路の地下に埋設している水道本管部分です。

本市では、これからも緊急時などに、安全で安定した水道水の供給ができるよう、近隣市町だけでなく、広域における相互応援体制の強化に努めたいと考えています。

第58回 水道週間 6月1日～7日

いつでも飲める水道水に感謝！

蛇口をひねれば、簡単に水が出てきます。そのあたり前に使っている水道の水は、川の水やダムの水、地下水を浄水場で安全なおいしい水にして、水道管を通してみなさんの家まで届けられています。いつでもどこでも、安全でおいしい水が飲めるよう、たくさんの人びとの努力と協力によって、みなさんの家庭や学校などに送られています。

6月1日から1週間は水道週間です。第58回水道週間スローガンは、「じゃ口から 安心とどけ 未来まで」です。

みなさんもこのきかいに、ふだん見えない蛇口の向こうに思いをめぐらして、水道の大切さについて、考えてみてください。



泉州下水道フェスティバル



平成27年10月17日、南部水みらいセンター（泉南市りんくう南浜）において、『泉州下水道フェスティバル2015』が開催されました。

当日は天候にも恵まれて、69名の方の来場があり、「下水道の話と微生物」についての映像と学習ののち、水処理施設の見学や、チリメンモンスターの体験、泉州地域のイベントキャラクター達とのふれあいを楽しみました。

今年度は、北部水みらいセンター（忠岡町新浜3丁目）にて開催の予定です。ぜひご参加ください。

※参加募集の案内は、広報せんなんなどでお知らせします。

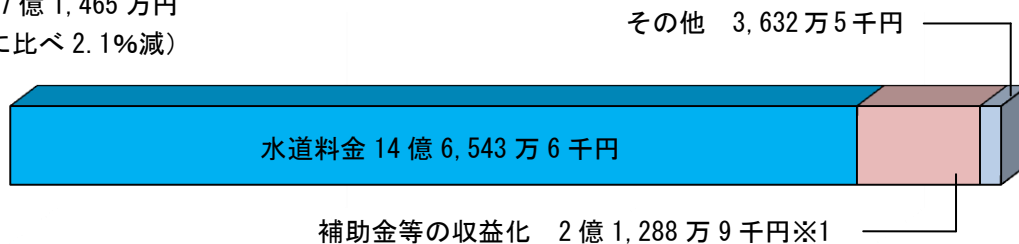
※チリメンモンスター：チリメンジャコの中に混じっている小さな生き物のこと。

平成28年度 水道事業会計のあらまし

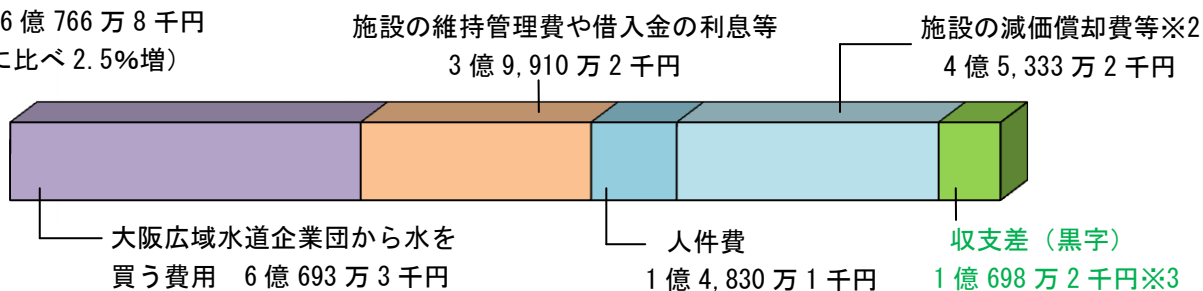
当初予算の状況

水道水を家庭に送るための費用とその財源

収 入 17 億 1,465 万円
(前年度に比べ 2.1%減)



支 出 16 億 766 万 8 千円
(前年度に比べ 2.5%増)



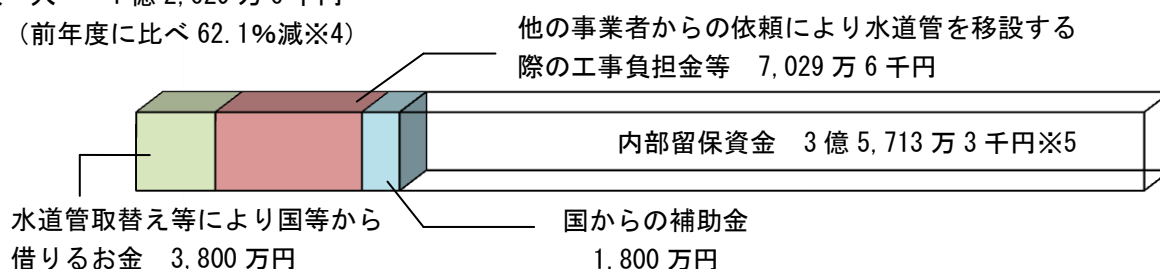
※1 補助金等の収益化: 会計基準の変更による新たな予算であり、水道管等の建設のために収入した補助金等のうち、当該施設の減価償却費に見合う額を収益として計上するもので、減価償却費に対応する収入が明確となります。

※2 減価償却費等 : 取得した施設が1年間に減少した経済的価値を経費として算定したものです。

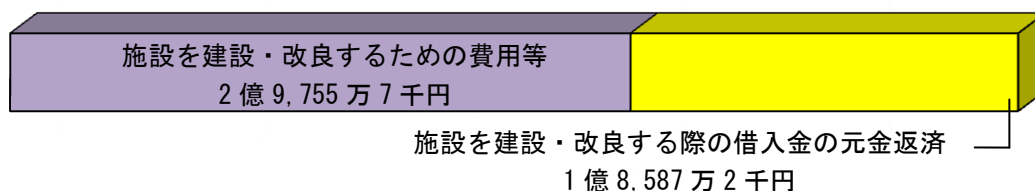
※3 収支差 (黒字) : 収入と支出の差 (税込) である。

水道施設を整備・拡充するための費用とその財源

収 入 1 億 2,629 万 6 千円
(前年度に比べ 62.1%減※4)



支 出 4 億 8,342 万 9 千円
(前年度に比べ 30.8%減)



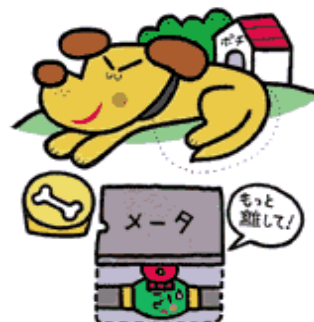
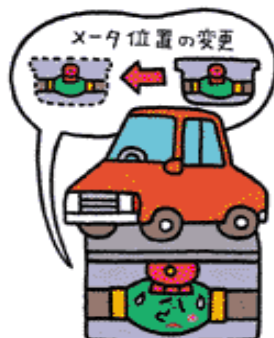
※4 簡易水道統合事業費の減少に伴う減

※5 内部留保資金: 減価償却費など現金支出を伴わない費用により生じた資金であり、その資金で不足を満たします。

検針にご協力をお願いします

検針業務に支障のないように次のことについて皆さまのご協力をお願いします。

- ① メーターボックスの上には植木鉢、洗濯機など物を置かないでください。
- ② メーターボックスの上には駐車しないでください。
- ③ 家の増改築などで、水道メーターが屋内や床下になる場合は、検針できる場所へ移設してください。
- ④ 犬は出入口や水道メーターから離れた場所につないでください。



朝一番の水道水は飲み水以外に

泉南市の水道水は、飲み水としての水質基準を十分に満たしています。しかし、長い時間、水道水を使用しなかった場合は、消毒のための塩素濃度の低下や給水管に鉛管が使われているご家庭では、微量の鉛が溶出する可能性があります。

通常の使用状況では心配ありませんが、念のため朝一番や長い時間家を留守にした場合などは、最初の水（バケツ1杯程度）を飲み水以外に使用することをおすすめします。



ご相談窓口

◇受付時間◇月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始を除く）の午前9時00分～午後5時30分まで。

- ・上下水道の使用開始・中止
- ・上下水道使用者のご変更
- ・メーターの検針、料金等のお問合せ
- ・漏水、給水停止など

泉南市上下水道お客さまセンター
（受託業者）第一環境(株)

072-482-0600

- ・給水申込み、にがり水、出水不良
- ・公道上の漏水、水道管工事など

泉南市上下水道部上水道工務課

072-482-6551

宅地内の漏水修理（修理費用は個人負担となります。）

泉南市管工事業協同組合

072-484-1041（平日の午前9時00分～午後5時00分）

※ お知り合いの業者が御座いましたら、そちらでご相談ください。また、工事を依頼される場合は十分に内容を確認して頂きますようお願いいたします。泉南市が責任を負うことはできません。